

## 投入係数表

投入係数とは原材料、給与等の投入額（各産業部門の列の金額）を当該部門の生産額で除した係数です。ある産業が1単位の生産をするのに必要な原材料、給与等の費用の投入構成を示します。

投入係数表はこれを取引表と同様の形式（最終需要部門を除く）で一表にしたものです。なお、投入係数は生産1単位当たりの費用の投入構成を示すため、各列の合計が1になります。

詳細は「平成27年（2015年）東京都産業連関表 報告書」P34～35をご参照ください。

## 逆行列係数表

逆行列係数表はある産業に1単位の最終需要が発生した場合、当該部門の生産のために必要とされる（中間投入される）財・サービスの需要を通して、各部門の生産がどれだけ発生したか、つまり、直接・間接の生産波及の大きさを示した表です。取引基本表、投入係数表などから求められ、その算出方法から数学上の用語（逆行列）を用いて逆行列係数表と呼称されます。

逆行列係数表には、最終需要によって発生する生産が全て都内で行われるとする「封鎖型逆行列係数（ $(I-A)^{-1}$ 型）」と、都内需要の一部が都外からの移輸入に依存していることを考慮した「開放型逆行列係数（ $[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$ 型）」の2種類があります。

詳細は「平成27年（2015年）東京都産業連関表 報告書」P36～37をご参照ください。

## 最終需要項目別生産誘発額表

最終需要項目別生産誘発額表は各産業部門（行）の生産額がどの最終需要項目（列）によってどれだけ誘発されたかを表したものです。逆行列係数表などを用いて求められます。また、各行の合計は当該産業部門の生産額に一致します。

各産業部門の生産において中間需要（例えば、「部品」など）として行われる取引も、最終的には最終需要（完成した製品）として消費されることになり、本表はその関係を金額で示したものです。

詳細は「平成27年（2015年）東京都産業連関表 報告書」P38をご参照ください。

## 最終需要項目別生産誘発係数表

最終需要項目別生産誘発係数表は最終需要項目別生産誘発額を対応する最終需要合計で除し、一表にしたものです。この係数は、ある最終需要項目（列）が合計で1単位増加した場合、各産業部門の生産が何単位だけ増加するかを示すものです。

詳細は「平成27年（2015年）東京都産業連関表 報告書」P38をご参照ください。